

青年部会広報 **絆** - K I Z U N A - No.015 2013.10

(一社)群馬県トラック協会青年部会広報委員会 編集・発行

★ 副部長より部会員のみなさまへ ★



一般社団法人群馬県トラック協会青年部会 副部長の佐藤でございます。就任後2年任期の1年半が経過し、一刻千金を実感する昨今です。

青年部会最大のイベントであるホリデーインまえばしでの働くトラック絵画コンクールも無事成功することが出来ましたが、いくつかの課題もございました。次年度は内容精査と検討を重ね、改善を図っていきたいと考えております。ご参加いただきました部会員のみなさまに、この場をお借りして深謝申し上げます。本当に有難うございました。

さて、今回みなさまに周知させていただきたいのは、弊員も参加する広報委員会の活動において、群馬県トラック協会のホームページ内に当青年部会のページを用意してございます。部会概要や各種提出書類のダウンロード、本文掲載誌である「絆」のバックナンバーも掲載してございます。

なかでも、活動報告のページには、活動内容が実際に分かるよう写真も多数掲載してございますので、各活動の様子を確認していただき、多数の部会員にご参加いただくきっかけとなれば幸いです。

都筑部会長の掲げる「青年部会は仲間づくりと切磋琢磨」のスローガンのもと、一人でも多くの青年物流人と意気投合し、共に学び、共に笑う場所をつくりたいと考えておりますので、さまざまな部会活動に同支部の部会員をお誘い合わせのうえ多数のご参加をお願いいたします。一同心よりお待ち申し上げます。
(副部長 佐藤稔也)

★ 研修委員長より部会員のみなさまへ ★



みなさまこんにちは。一般社団法人群馬県トラック協会青年部会 研修委員長の千吉良です。

さて、研修委員会では、昨年度から引き続き(有)アイム・リサーチワーク 木村哲也氏を講師にお招きし、青年経営者養成セミナーを全4回の予定で開催しています。本年度も残すところ11月に予定しております最終回のみとなりました。内容も大変わかりやすく参加者の方からは大変好評をいただいておりますので、興味のある部会員におかれましては奮ってご参加ください。

また、青年経営者養成セミナーだけではなく、会員のみなさまに参加していただけるよう、青年経営者に必要な知識等を修得できる研修会を企画してまいりますので、今後とも積極的なご参加を宜しく願います。
(研修委員長 千吉良薫)

🔴 平成25年度第2・3回青年経営者養成セミナーを開催 🔴

- 開催日 第2回 7月3日(水)・第3回 9月4日(水)
- 場 所 群馬県トラック総合会館
- 参加者 第2回(部会員23名)・第3回(部会員23名)

青年経営者養成セミナーが、第2回「企画提案営業・営業折衝力強化」と第3回「組織／役割・責任・権限の明確化と人事制度構築」と開催されました。両回共に23名が参加し、講師の(有)アイム・リサーチワーク 木村哲也氏のお話を熱心に聞きました。

木村氏のコンサルタントとしての経験を運送業に当てはめて詳しく解説していただき、さらに私たちの荷主にあたる製造業や他業種の企業の取り組みを紹介いただきました。普段からやらなくては



いけないと思いつつ、できていないことをズバリ指摘されたり、製造業は想像を超えるほど厳しい要求を顧客から要請されている実態を、具体的な事例で説明していただけたりと、貴重なお話を聞くことができました。

また、「伸びている企業は、どの業界でもやるべきことをやっている。」という言葉が非常に印象に残ったセミナーとなりました。

なお、次回最終回となります第4回青年経営者養成セミナーは、11月6日(水)13時30分から群馬県トラック総合会館にて開催します。是非興味のある部会員におかれましては、奮ってご参加ください。

(高崎支部幹事 轟英治)



● 第18回働くトック絵画コンクール作品選考会を開催 ●

- 開催日 7月18日(木)
- 場所 群馬県トラック総合会館
- 参加者 選考委員19名(来賓4名・部会員15名)

当部会では、私たちの業界が存続・発展するために、これからの将来を背負って立つ小学生に少しでも業界に対し興味をもってもらい、イメージの向上を図ろうと、各支部幹事が従業員の子供や地元の小学校に呼びかけて、働くトラックの絵画を募集しております。

平成7年より毎年続いているコンクールも今年度で18回目を迎え、本年度も762点とたくさんの応募作品が集まりました。



毎年度のことですが、応募していただいた作品の中には、小学生が描いたと思えないほど上手なものから、小学生らしいほのぼのとしたものなど様々で、印象に残る標語等もあります。どの応募作品もしっかり描けているため選考委員は頭を悩ませながら入賞56作品の選考を行いました。

なお、入賞作品はホリデーインまえばしでの展示会を皮切りに、群馬県トラック総合会館では11月6日より、道の駅「こもち」では北毛三支部合同展示会を12月11日より概ね1ヶ月間開催します。機会があれば各展示会場へお立ち寄りいただき、子供たちからのメッセージを是非ご覧ください。

(広報委員長 大津和仁)

● 平成25年度夏季研修交流会を開催 ●

- 開催日 7月20日(土)
- 場所 前橋さくらホテル
- 参加者 来賓2名・部会員58名

去る7月20日(土)、平成25年度夏季研修交流会が前橋さくらホテルにおいて盛大に開催されました。

第一部研修会では、交通・労災事故防止活動として、吾妻支部 安原運輸有限会社 安原新氏「吾妻地区危険箇所マップの作成」を皮切りに「我が社の安全への取組み」を桐生支部 北関東運輸株式会社 久保田俊雄氏、「VORTEX SEIGUN 安全への取組み」を安中支部株式会社ボルテックスセイグン 宇佐美和宏氏・新井規之氏の発表が行われました。会場では同業他社の発表ということもあり、真剣に聞き入る姿が目につきました。



第二部研修会では、一般社団法人群馬県トラック協会 三浦文雄会長を講師にお招きし、「トラック運送業界が直面している課題と動向」をテーマに燃料サーチャージ制、書面化、受委託点呼、中型免許制度、改善基準等について、トラック業界代表として三浦会長が就任されている「トラック産業に係る取組作業部会」での話を交えてご講義いただきました。私たち青年部会員が今まさに知りたい事柄を詳しく分かり易く教えていただきました。

研修会終了後の交流会では、最初に三浦会長の公益社団法人全日本トラック協会 副会長就任祝いとして、青年部会より記念品と花束の贈呈が行われました。

また、アトラクションのマジックショーと書道描きおろしは好評で、2時間という短い時間でしたが、会場が大いに盛り上がり、みなさまの親睦がより一層深まったと自負して中締めをさせていただきました。

最後に、研修交流会に参加経験のない部会員のみなさま、学びと絆づくりの場として是非一度参加してみてください。今後も幹事一同で参加しやすい研修交流会を企画してまいりますので、1人でも多くのご参加を心よりお待ちしております。
(副部会長 磯野哲也)



● 第39回ホリデーインまえばし・第18回働くトラック絵画コンクール展示会&表彰式を開催 ●

- ▶ 開催日 8月25日(日)
- ▶ 場所 前橋市敷島公園内
- ▶ 参加者 部会員49名

私たち青年部会が毎年参加している「ホリデーインまえばし」は、これからの将来を担う子供たちがいろいろな体験を通じて夏休みの楽しい思い出づくりにももらえるように子供向けに企画し、様々な団体が参加して開催するイベントです。当青年部会は、今年度も県内の小学生が描いた「働くトラック絵画コンクール」応募作品762点をブース内に設置したトラックに展示し、来場した大勢の方々に見ていただきました。

また、絵画の展示の他にもスタンプラリー、スマートボール、パターゴルフ、ヨーヨー釣り等様々なアトラクションを実施しました。なかでもスタンプラリーは好評で、400名分用意したプレゼントもすべて終わるなど他団体のどのブースよりも賑わっていました。

一方、「ホリデーインまえばしメインステージ」では、表彰式を行い、入賞作品56点の内当日出席いただいた入賞者47名のお子さんに表彰状を贈呈しました。表彰された子供たちは、都筑部長から表彰状を受け取ると、とても嬉しそうに笑顔浮かべていました。さらに本年度は、来場した受賞者の家族写真を撮影し、絵画の写真とともにパウチした記念写真の贈呈を試みて、本人やご家族の方に大変喜ばれました。

当日は天候にも恵まれたこともあって、たくさんのご家族連れにご来場いただき、例年にも増して盛大となり、夏の爽やかな1日を子供たちと一緒に楽しむことができました。参加いただきました部会員のみなさまには、前日の準備から大変お疲れ様でした。最後に、毎年行われている青年部会のイベントですので、まだ参加をしたことのない部会員のみなさまには、是非ご参加をお願いいたします。

(広報委員長 大津和仁)



● 前橋支部 第29回わんぱく相撲全国大会を応援 ●

- ▶ 開催日 7月28日(日)
- ▶ 場 所 両国国技館
- ▶ 参加者 部会員8名(総勢48名)

7月28日(日)に両国国技館において、「第29回わんぱく相撲全国大会」が開催されました。群馬県からは、前橋チーム・桐生チーム・おおらかチームが出場いたしました。

今年の前橋チーム応援参加者は、青年部会員8名、青年会議所から18名、選手の家族の方々が15名、また、前橋支部より藤野支部長と事務局に同行していただき、総勢43名の応援団となりました。

前橋場所における予選会通過の3選手は、自分の持てる力で精一杯戦い、4年生と6年生が2回戦で敗退、5年生がベスト32という結果を残しました。今年も地方大会から勝ち上がった選手たちが、小学生の相撲とは思えないほど良い勝負を繰り広げ、一生懸命に相撲に取り組むその姿に場内が大きく沸き上がりました。

(前橋支部 岡田邦広)



■ 渋川支部 交通安全フェア in しぶかわに参加 ■

- ▶ 開催日 9月14日(土)
- ▶ 場 所 渋川市役所
- ▶ 参加者 部会員5名

第3回目を迎える道路の役割を親子で学ぶ交通安全大会「交通安全フェア in しぶかわ」が開催され、当支部役員の方々と共に私達青年部会員も運営に携わりました。

2,000名を超える来場者でにぎわう会場では無料でかき氷や焼きそば、ジュースなどが振る舞われ、当支部が担当したヨーヨー釣りや金魚すくいには、朝早くから大勢の子供たちの行列ができました。

その他にも会場には盛りだくさんのブースが設けられ、子供たちはパトカーやバックホーなどに乗車できたり、親子でバッテリーカーの体験乗車をしたり、シートベルト着用時の衝撃体験など楽しみながら正しい交通マナーを学ぶことができました。来年以降も夏の楽しいイベントとして、子供たちの将来に役立っていきたいと思います。

(渋川支部幹事 榊澤敏春)



■ 平成25年度下半期主要スケジュール案内 ■

10月20日(日)	平成25年第2回トラックの森づくり(嶺公園)
10月25日(金)	関東トラック協会青年部会平成25年度研修見学会(神奈川県)
11月 2日(土)	第4回(一社)群ト協青年部会チャリティゴルフコンペ(富岡ゴルフ倶楽部)
11月 6日(水)	平成25年度第4回青年経営者養成セミナー(群馬県トラック総合会館)
11月 6日(水)~ 12月 6日(金)	第18回働くトラック絵画コンクール入賞作品展示会(群馬県トラック総合会館)
11月23日(土)~ 24日(日)	東日本大震災被災地復興支援視察研修会(宮城県)
2月中旬	平成25年度新春研修交流会(太田市予定)

■ 新規加入部会員 ■

◆ 坂本成昭 (太田支部 坂本商管(有)) ※敬称略

新規部会員募集中!!

青年部会では新規部会員を随時募集しています。

本年度も青年経営者のための研修事業や交流事業、社会貢献事業等の活動を展開していきますので、青年部会に興味のある方は、事務局または青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。

みなさまのご参加をお待ちしています。

※入会申込書は青年部会ウェブページよりダウンロード出来ます。

事務局 (永井・武井) TEL027-261-0244

⊕ お知らせ 群ト協青年部会ウェブページのご案内 ⊕

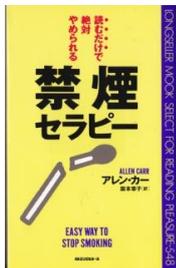
青年部会では、群ト協ホームページ内に青年部会ウェブページを公開しています。活動予定や活動状況等、様々な情報を適宜更新して参りますのでご活用願います。

なお、ウェブページに関するご意見、アイデア等は青年部会事務局へご連絡下さい。

▶ 群ト協青年部会ホームページ <http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>



お勧めの一冊 「禁煙セラピー」アレン・カー著



4年程前に、変な咳が2週間程止まらなかったため、禁煙を決意しました。その頃たまたま来社した営業マンから「自身は数年前にこの本を読んで煙草を止められた。」と聞き、手にした一冊です。騙されたと思って読んでみましたが、本当に止められました。

個人差はありますが、本気で禁煙したい方、しようと思っている方にお勧めする一冊です。

(前橋支部幹事 上田賢)

◆アレン・カー (Allen Carr) : イギリスの禁煙活動家のロンドン在住で、18歳の時から煙草を吸い始め、会計士の職にあったときは1日に100本以上吸うヘビースモーカーであった。1983年に禁煙に成功し、以降は自身の経験をもとに、世界41カ国で85カ所以上の禁煙クリニックを開設した。2006年に肺癌と診断され、同年の11月29日にスペイン・マラガにある自宅で死去した。72歳。

⊕ (公社)全日本トラック協会青年部会ホームページ開設のご案内 ⊕

(公社)全日本トラック協会では、青年部会発足により、部会活動に係る情報提供の迅速化、全国の部会員同士の情報共有化を図るため、(公社)全日本トラック協会ホームページ内に青年部会専用コーナーを9月20日より開設しました。

▶ 詳細 全ト協ホームページ青年部会コーナー http://www.jta.or.jp/sub_index/seinen.html

■ 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業のご案内 ■

(公社)全日本トラック協会では、都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が、先進的で創意工夫等のある取組により、他のものの模範となりえるような事業(①収益向上事業②安全対策事業③環境対策事業④社会貢献事業)に対して顕彰(1事業に対する顕彰金100万円・申請された事業を審査のうえ5事業を決定)を6月20日から10月31日までの間、実施しています。

▶ 詳細 全ト協ホームページ http://www.jta.or.jp/keieikaizen/keiei/jigyo_torikumi_kensho.html

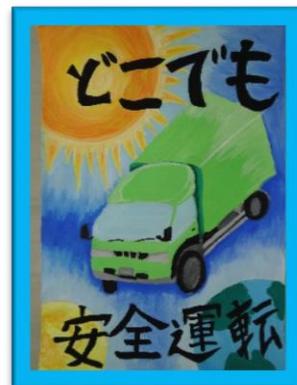
第18回働くトラック絵画コンクール受賞作品



[最優秀賞] 井草青空 (2年)



[特別賞] 船津玲央 (4年)



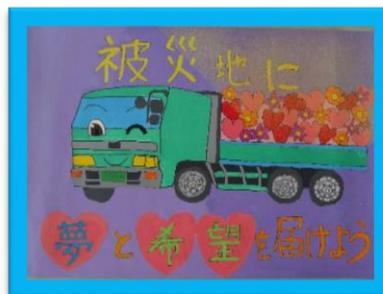
[特別賞] 戸部曜大 (4年)



[特別賞] 本間百々 (5年)



[特別賞] 鈴木成葉 (6年)



[特別賞] 蜂須賀日菜 (6年)



[優秀賞] 大野萌葉 (1年)



[優秀賞] 久保紗乃 (1年)



[優秀賞] 金田惟牙 (1年)



[優秀賞] 小林莉央 (1年)



[優秀賞] 内田賢汰 (1年)



[優秀賞] 石崎 聖 (2年)

第18回働くトラック絵画コンクール受賞作品



[優秀賞] 于 凌雯 (2年)



[優秀賞] 赤石真彩 (2年)



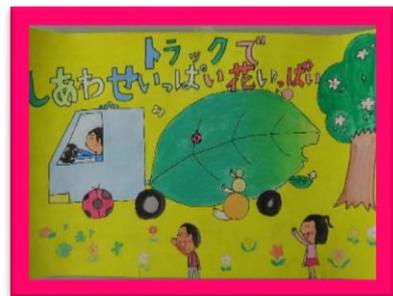
[優秀賞] 恩田実和 (2年)



[優秀賞] 澤井 駿 (3年)



[優秀賞] 石岡さくら (3年)



[優秀賞] 浅野美空 (3年)



[優秀賞] 吉岡龍人 (3年)



[優秀賞] 水井美咲 (3年)



[優秀賞] 加藤想磨 (3年)



[優秀賞] 藤嶋真央 (3年)



[優秀賞] 内田愛大 (3年)



[優秀賞] 星野海羽 (4年)

第18回働くトラック絵画コンクール受賞作品



[優秀賞] 千木良桃愛 (5年)



[優秀賞] 細野大輝 (6年)



[入選] 篠原美櫻 (1年)



[入選] 松島結都 (1年)



[入選] 井田百優 (1年)



[入選] 萩原亜優 (1年)



[入選] 新井 孟 (1年)



[入選] 林 遥希 (2年)



[入選] 萩原瑠稀 (2年)



[入選] 田中萌々音 (2年)



[入選] 高橋昂輝 (2年)



[入選] 岩崎悠人 (2年)

第18回働くトラック絵画コンクール受賞作品



[入選] 小林大起 (3年)



[入選] 松田美乃里 (3年)



[入選] 金子愛琉 (3年)



[入選] 佐藤尚也 (3年)



[入選] 田島妃子 (3年)



[入選] 竹本樹那 (3年)



[入選] 笹原洸太 (3年)



[入選] 藤原愛雪 (3年)



[入選] 高橋ゆら (3年)



[入選] 田村涼華 (3年)



[入選] 近藤彩音 (4年)



[入選] 木村誠哉 (4年)

第18回働くトラック絵画コンクール受賞作品



[入選] 発知采花 (4年)



[入選] 一場夢穂 (4年)



[入選] 内田 匠 (5年)



[入選] 神藤慎吾 (5年)



[入選] 蘆川凧花 (5年)



[入選] 金井海都 (6年)



[入選] 岩内康太郎 (6年)



[入選] 富澤愛美 (6年)



健全経営を目指して
失敗を恐れず、本気でつきあえる仲間づくりと情報交換の場を創造する。

一般社団法人群馬県トラック協会青年部会

